

公表：令和2年12月1日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	コメント
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	・設置基準に比べてかなり広く設けられている。 ・部屋の間取りもパーテーションを開閉して繋げる事もでき、柔軟に使用している。
	2	職員の配置数は適切であるか	86%	14%	0%	・加配加算分の職員に加えて、音楽講師なども配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	・玄関にスロープがある。 ・室内は段差がない作りになっている。トイレも車椅子のまま入れる。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	71%	29%	0%	・当日のグループ療育参加したスタッフにて振り返りを行いつつ記録を書いている。 ・各クラス担当での話し合いは随時行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	57%	43%	0%	・全体に配布しているが、回答がやや少ないのが気になる。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	71%	29%	0%	・法人ホームページにて行っている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	14%	43%	43%	・短期入所事業では行っているが、放課後等デイサービス事業では実施できていない。 ・稲城市では補助金の対象になっていないので、負担が大きい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	86%	14%	0%	・法人として、年に2回の全体研修、新任研修、新任フォローアップ研修、中堅研修など行っている。 ・事業所配属の新任スタッフへは事業所内研修を行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・年に2回の面談、送迎の際や、連絡帳でお話を伺い、計画作成や支援につなげられている。 ・面談を通して学校の指導計画など必要な情報提供を求めている。

公表：令和2年12月1日

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	コメント
適切な支援の提供	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	71%	29%	0%	・毎年保護者へもアセスメントシートを記入して頂いている。 ・学校での様子なども面談にて聞き取りを行っている。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	57%	43%	0%	・クラス担当と管理者、児童発達管理責任者などと話し合いの上で、日案を作成している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	57%	43%	0%	・固定化しないように工夫しているが、クラスのメンバーによってはある程度固定にして安心して参加できるように設定している。 ・利用児との話し合いや要望で活動内容を決める事も行っている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	71%	29%	0%	・一日利用の際には1つのクラスをさらに複数の小集団に分けるなど、子どもの過ごし方や興味に合わせて設定している。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・自立課題や製作など個別や小集団など子どもが集中しやすい環境で活動を設定している。 ・1クラスの中で活動を2つに分ける、個別で行うなど、子どもに合った支援提供ができています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	57%	43%	0%	・全員で打ち合わせができない場合もあるが、日案にて当日の流れや、担当など必要な情報は掲示している。 ・日案と合わせて今日の動きの確認を支援前にしている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	71%	29%	0%	・記録作成をしながら一日の流れや、対応が難しかった場面などを振り返っている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	86%	14%	0%	・支援に関わる職員全体により使いやすい書式について見直しの作業を行っている。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	71%	29%	0%	・相談支援事業所からのモニタリング、情報提供を受けている（計画等相談利用者）	

公表：令和2年12月1日

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	コメント
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	71%	29%	0%	・各グループの利用児や特徴に合わせて設定活動の種類や、時間、提供方法は調整している。
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	・原則管理者（兵頭）が参加している。
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	86%	14%	0%	・保護者を通してのやりとりが多いが、送迎時間のことなど連絡できている。 ・個別に配慮が必要な利用児については学校側と送迎の際に直接確認をしている。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	29%	71%	0%	・現在在籍していない
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	86%	14%	0%	・児童発達支援事業を利用の方からは支援計画、発達検査など情報提供を頂いている。 ・必要に応じて児童発達支援事業の担当者との情報交換は保護者同意のもとで行っている。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	29%	71%	0%	・現在まで卒業し、通所へと至った方が居ないが、希望に応じては情報提供が可能。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	86%	14%	0%	・法人内のレスポーターいなぎ利用者については保護者の承諾の元情報提供など連携している。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	29%	43%	29%	・グループによっては新奇の場面や人との交流自体が負荷となるため行っていない。 ・今年度は新型コロナの影響もあり外出などの活動は控えている。
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	57%	43%	0%	・法人として参加している。 ・協議会とは別に市内の子ども分野の連絡会に参加している。

公表：令和2年12月1日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	コメント
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	・連絡帳、送迎時に話すことで情報共有ができています。 ・支援計画の面談の際には通学先や他機関の状況など丁寧な聞き取りを行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	57%	43%	0%	・面談の際にご家庭での対応なども個別に相談に応じている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	86%	14%	0%	・利用契約時に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	・面談時に家庭での過ごし方や関り方などについても相談に応じている。 ・必要に応じて関係機関の紹介などを行っている。 ・短期入所、日中一時など「える」の他のサービスの相談にも応じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14%	29%	57%	・保護者会は開催することができていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	86%	14%	0%	・トラブルや苦情があった場合にはすぐに報告と対応ができています。 ・苦情解決のための手順が法人として定められている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	86%	14%	0%	・毎月えるだよりを配布している。 ・月案などグループの予定を毎月発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	86%	14%	0%	・情報提供が必要な際には必ず保護者に同意を確認している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	86%	14%	0%	・スケジュールや個別のコミュニケーションカードなど視覚的なツールを個別に用意している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	29%	43%	29%	・事業所としての行事は行っていない。法人としては他事業にて地域の方を招いたお祭りなどのイベントや地域貢献事業として、映画界やフードドライブなど行っている。

公表：令和2年12月1日

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	コメント
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	43%	57%	0%	・作成はしてあるが、保護者への周知は行っていない。 ・マニュアルも定期的に見直し、作り直す必要を感じる。 ・必要な取組については、随時書面にて職員に配布している。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	57%	43%	0%	・職員向けの救急救命講習や、浸水時を想定した訓練なども行う予定
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	86%	14%	0%	・法人全体会議を毎年行っている。 ・事業所内では虐待防止委員会を設けて毎月の会議での確認、必要に応じて事業所内研修を実施している。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	71%	29%	0%	・手順については定めているが、実施したことがない。 ・身体拘束についてのマニュアルを整備している。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	・毎年保護者に記入いただいているアセスメント内にて確認を行っている。 ・個別ファイルの他に、おやつ保管場所にもアレルギーのある方の一覧を掲示している。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	86%	14%	0%	・インシデント、アクシデントレポートでの報告を行っている。 ・全てのレポートは毎月の会議にて職員全体への周知、対応の話し合いを行っている。